

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	キッセイ薬品工業株式会社					
代表者名	氏名	降旗 喜男	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県松本市芳野19番48号					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	16 化学工業				
主たる事業の概要	医療医薬品の製造販売					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	6,687	6,486	6,403	6,407	6,276
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	14,780	14,336	14,201	14,141	13,865
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	20		20	24	24
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	121				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	平成 28 年度
------	----------

計画期間	平成 29 年度～ 平成 31 年度
------	--------------------

報告対象年度	平成 31 年度
--------	----------

3 計画書（報告書）の公表方法等

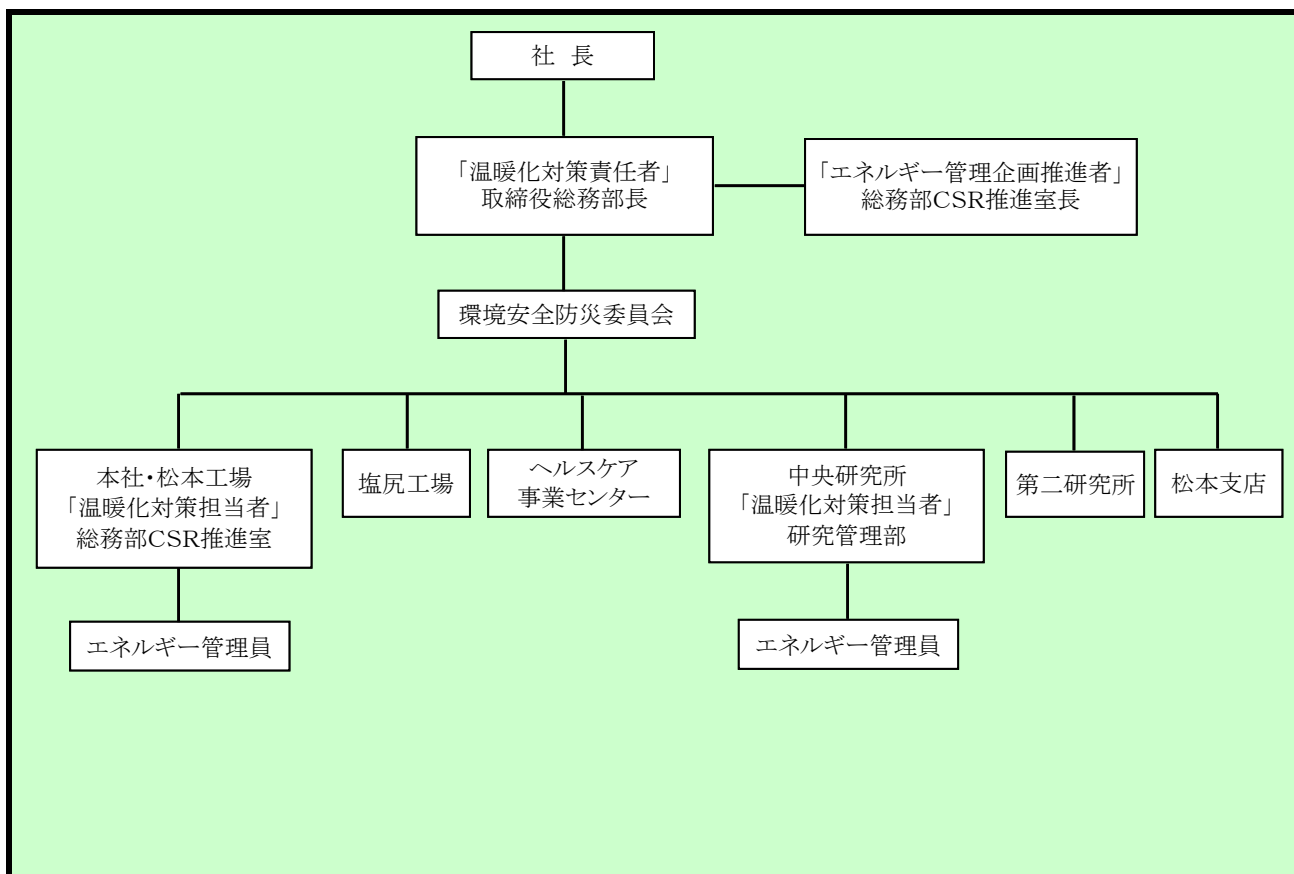
<input type="checkbox"/>	ホームページ	場所：本社 松本市芳野19-48 時間：平日 9時から17時 担当部署及び連絡先：総務部CSR推進室 0263-25-9023
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

二酸化炭素の排出量を原単位で前年度比1%削減する。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

事業所環境部会 1回/月
環境安全防災委員会 2回/年

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	14,780	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
28年度	調整後排出量	14,725	t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	14,336	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
31年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%		3
目標設定に関する説明	毎年、二酸化炭素の排出量を前年度比1%削減する。平成31年度までの3年間で平成28年度の排出量の3%削減する。 二酸化炭素の排出量の原単位を前年度比1%削減する。平成31年度までの3年間で平成25年度の原単位の3%削減する。							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	14,201	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量	14,135	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
29年度	削減率	3.91	%	削減率		%		-1.8
排出量等の増減理由	老朽化した設備を省エネ型の設備に更新したため、二酸化炭素の排出量が減少した。 設備の稼働状況、空調機の運転時間を見直したため、二酸化炭素の排出量が減少した。							
第二年度	排出量	14,141	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量	14,089	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
30年度	削減率	4.32	%	削減率		%		4.2
排出量等の増減理由	本社松本工場における常用発電施設の更新(CGS)によるエネルギーの効率的な利用や、設備の稼働時間、空調機の運転調整等を継続的に見直し、二酸化炭素の排出量が減少した。							
第三年度	排出量	13,865	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量	13,801	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
31年度	削減率	6.19	%	削減率		%		4.1
目標の達成状況及び排出量の増減理由	本社松本工場における常用発電施設の本格稼働、設備の稼働時間、空調機の運転調整等を継続的に見直し、二酸化炭素の排出量が減少した。							

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	121	t-CO ₂			
年度						
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		状況	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	329999 ボイラー、工業炉、蒸気系統、熱交換器等に係るその他の削減対策 薬物動態研究棟 ガス貫流ボイラー更新	H29	35	H29	35
2	エネ起	330299 空気調和設備、換気設備に係るその他の削減対策 生物研究棟 冷凍機導入(ターボ冷凍機)	H29	100		
3	エネ起	340599 その他 本社・松本工場 コージェネレーション更新	H29	310	H30	310
4	エネ起	330201 空気調和の管理 塩尻工場 熱源・空調機の運用改善	H29	50	H29	50
5	エネ起	360701 ポンプの運転管理 中央研究所 温水一次ポンプ変流量制御の導入	H29	24		
6	エネ起	330201 空気調和の管理 生物研究棟 加湿設定の見直し	H29	76	H30	76
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
なし						

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	55		66	52	64
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	0	0	0	0	0	0	0	0
1,500k1以上 3,000k1未満	2	9,722	2	9,419	2	9,185	2	8,972
1,500k1未満	4	5,058	4	4,782	4	4,956	4	4,893
合計	6	14,780	6	14,201	6	14,141	6	13,865

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
NF ₃	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数、導入計画及び実績 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				
合計	0	0	0	0
自動車総数	20	20	24	24
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援状況

区分	内容
中小企業への省エネ診断	なし
その他	なし

1.5 交通対策状況

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	マイカー通勤率 99% 本社・松本工場で年2回ノーマイカーウィークを設けてノーマイカー通勤を呼びかけている。
公共交通機関の利用促進	なし
来客者の交通対策	なし
物流の合理化	なし

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1	ISO14001	2000年～2007年
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	廃棄物の削減、リユースの推進
第一年度実績	廃棄物の削減、リユースの推進
第二年度実績	廃棄物の削減、リユースの推進、業務の効率化によるエネルギー量の削減
第三年度実績	廃棄物の削減、リユースの推進、業務の効率化によるエネルギー量の削減

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量 (tCO ₂)
基準年度以前の取組み	空冷チラー更新 ターボ冷凍機の導入	10 (tCO ₂) 20 (tCO ₂)
その他	省エネ法の管理標準に従った省エネ活動を実施	